

< 青梅街道周辺の地質と地下水の状況 >

地表から約 10mにある武蔵野礫層中の浅層地下水の流向は、西から東方向に流れていると考えられます。善福寺川沿いの低地では善福寺池や武蔵野台地から地下水が流れてきており、善福寺川の下流に向かって流れていると考えられます。

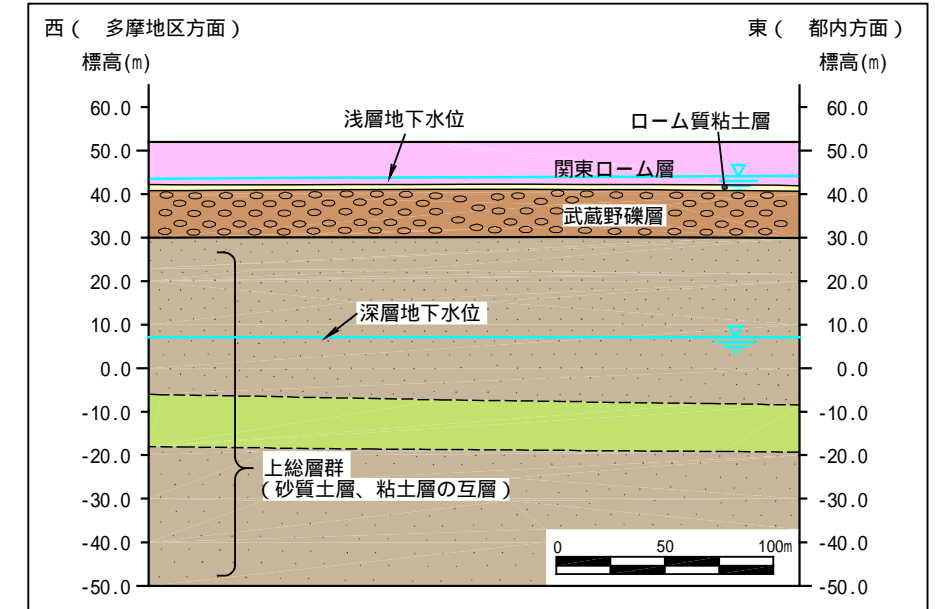
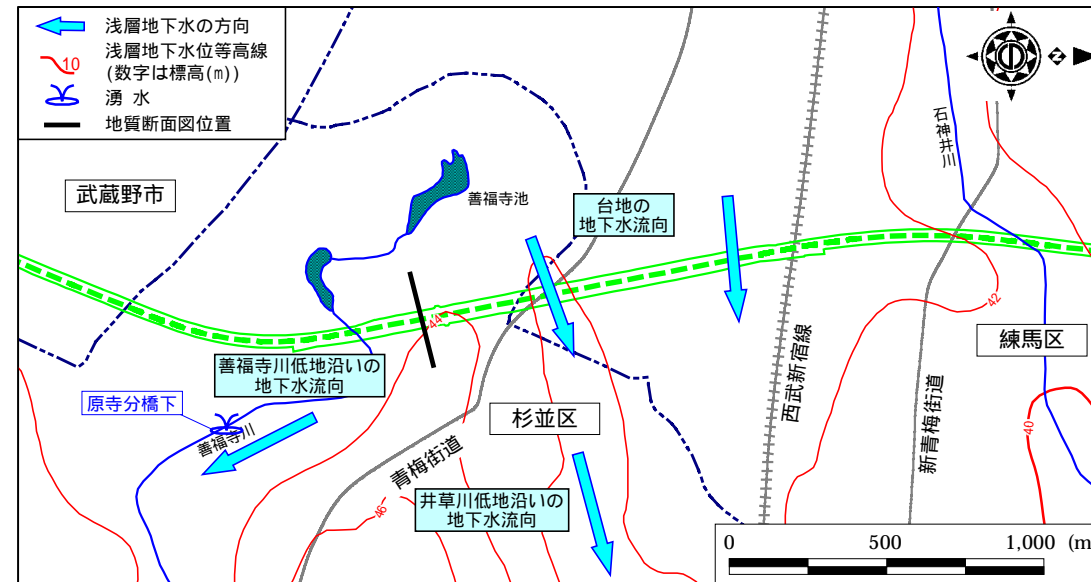


図 - 3 青梅街道周辺の地下水位標高と流向、地質断面図

< 関越道周辺の地質と地下水の状況 >

地表から約 10mにある武蔵野礫層中の浅層地下水の流向は、南東から北西の方向に流れていると考えられます。
 白子川沿いでは川下に向かって流れていると考えられます。
 八の釜憩いの森の湧水は、台地の地下水が白子川沿いの低地との境界部に湧き出したものです。

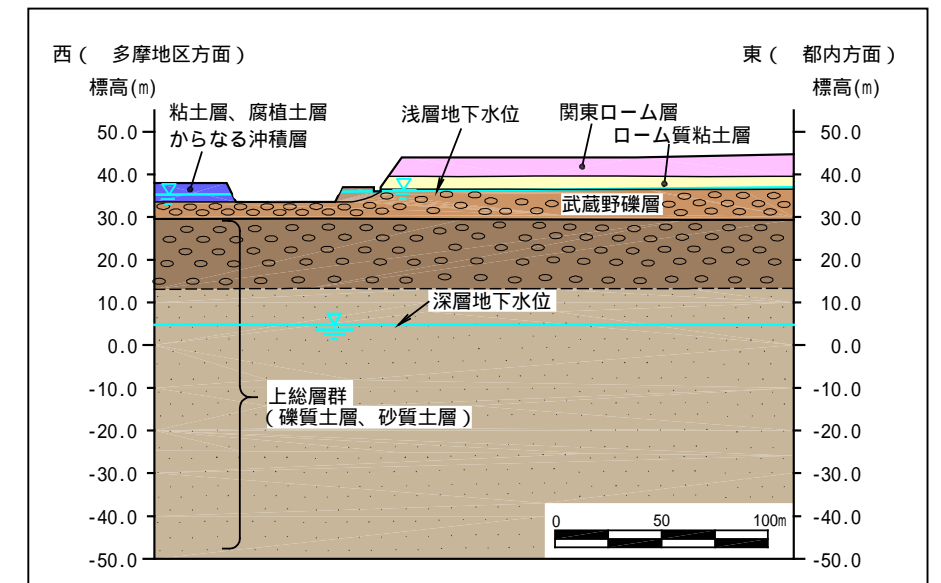
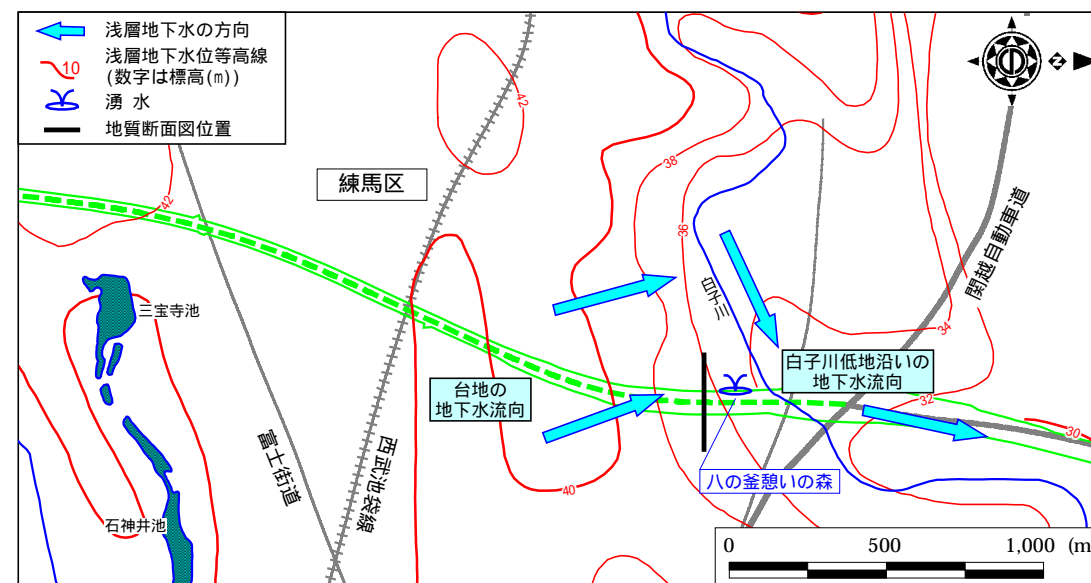


図 - 4 関越道周辺の地下水位標高と流向、地質断面図